

平成 26 年度 第 2 回あわら市図書館協議会 会議録

- 1 日 時 平成 27 年 2 月 20 日 (金) 午後 2 時 ~
- 2 場 所 あわら市芦原図書館 会議室
- 3 会議日程
 - 1 開 会
 - 2 委員長あいさつ
 - 3 協議事項
 - (1) 平成 26 年度図書館事業報告 (1 月末現在) について
 - 4 その他
 - (1) 小学校での読み聞かせに関するアンケートについて
 - 5 閉 会
- 4 会議資料 会議次第
- 5 出席委員 渡邊千晶・土田多恵・近藤順子・桜井多恵子・笹原美輪子・岩佐 寛
脇本和俊・蔵野幾夫・川崎扶美子
- 6 欠席委員 前田恵美
- 7 委員以外の出席者
(所管課) 笹井和弥 (文化学習課長)
(事務局) 能美進 (金津図書館長)・小林孝男 (芦原図書館長)
佐々木幸枝 (金津図書館長補佐)・見野部素子 (芦原図書館司書)
- 8 傍聴者 なし

- 9 開 会 (事務局：開会を告げる。)
- 10 委員長あいさつ (岩佐委員長)
- 11 庶務報告 (事務局)
定足数 (半数) について、委員 10 名中 9 名出席による会議の成立を報告する。
- 12 協議事項
規定により、岩佐委員長が議長となり会議を進める。
事務局において、協議事項の(1) 平成 26 年度図書館事業報告(1 月末現在)について、説明を行う。
- 13 質疑応答
 - 議 長 蔵書統計を見ますと、蔵書数が増えています。増えた理由として、やはり予算が増えたということでしょうか。
 - 事務局 前年度までは、図書購入費は、500 万円 (金津館 250 万円、芦原館 250 万円) でしたが、今年度は、650 万円 (金津館 350 万円、芦原館 300 万円) に、図書購入費が増えました。また、受入冊数が、金津図書館 3,451 冊、芦原図書館 2,299 冊となっておりますが、金津図書館は、文庫本を大量に寄贈していただき、その本を受入しましたので、芦原図書館に比べて、多くなっております。
 - 委員 H 金津図書館の郷土資料は、移転してからオープンになりましたが、利用の方はどうでしょうか。御存じのとおり、以前は、館長室に郷土資料があった訳ですが。
 - 事務局 以前に比べて利用が増えています。旧館では館長室の中に郷土資料が所蔵されていまして、隠された存在で、目につきにくかったと思います。金津本陣 I K O S S A に移ってからはオープンになり、非常に利用が増えている状態です。
 - 議 長 事務局よりの事業報告説明で、「おはなし会」の内容の中で、ストーリーテリングという言葉が出てきましたが、ストーリーテリングとはあまり聞きなれない言葉ですが、どういったことでしょうか。
 - 事務局 ストリ テリングとは、「すばなし」のことで、絵本を見せながらする読み聞かせと異なり、本や道具を使わずに、語り手が聞き手にストーリーを語ることです。おはなし会の時に、毎回ストーリーテリングをするわけではありませんが、読み聞かせ以外にもパネルシアターなどいろいろなことを行っておりますので、載せさせてい

いただきました。

議長 新規の事業、行事は今年度は増えているのでしょうか。新規事業としては、どんな事業を行いましたか。

事務局 金津図書館では、0歳～2歳くらいのお子さんとその保護者を対象におひざにだっこして楽しむおはなし会「おひざでホイホイ」を始めました。また、前回の図書館協議会の時に、あわら市内の読み聞かせボランティアの状況やボランティアの育成についてのお話がありましたが、今年度新しくボランティアのための読み聞かせ講座を、芦原図書館、金津図書館で1回づつ行いました。講師は職員が行いました。

委員I 芦原図書館が、金津図書館に比べて、本の貸出冊数が少ないのは、やはり魅力がないのでしょうか。テレビで開かれた図書館を特集しておりましたが、参考にして欲しいと思います。

事務局 芦原図書館、金津図書館との貸出冊数の差につきましては、合併当初より貸出冊数の差がありました。昨年度との比較で見ますと、平成25年4月～6月は、金津図書館が休館しておりましたので、あわら市全体から利用者が、芦原図書館に集中しましたので、大幅な貸出増となりました。平成26年4月～7月は、平成25年4月～6月と比較しますと、減ですが、平成26年7月～平成27年1月は、前年度比較+4000冊となっており、貸出数が戻ってきていると感じます。

議長 いろいろな要因が考えられますね。前のおっしゃっていた平成23年に隣接する芦原南幼稚園がなくなり、若いお母さん方が来られなくなったということもありますし、地域的なことあるかと思えます。

委員E あわら市の図書館は、非常に他の図書館（たとえば、坂井市の図書館）と比べて、雑誌が少ないように思います。特に金津図書館には、男性雑誌が少ないので、男性雑誌を増やして欲しいです。貸出数、利用者数を増やしたいのなら、一般大衆向けの雑誌を入れることはある程度必要なのではないかと思えます。今日は、所管課長も来ていらっしゃることでありますので、要望いたします。

事務局 確かにあわら市の図書館の雑誌数は、他の図書館と比較すると少ないと思います。坂井市の図書館でいいますと、雑誌数が三国図書館で117種、丸岡図書館で131種、春江図書館で82種となっています。あわら市は、芦原、金津両館で64種ほどです。要望はしているのですが、予算がつかえません。図書購入費ではなく消耗品費となり、増額はされませんので、新しい雑誌を入れると、1種類雑誌を減らしていかなければならず、なかなか難しいものがあります。たとえば、現在、週刊誌は、芦原図書館には週刊文春1種類、金津図書館には週刊朝日1種類しか入っておりませんが、利用者の方から、なぜ週刊誌が1種類しか入っていないのか、週刊朝日をなぜとるのか、やめてほしいなどの要望がありますが、その逆の要望もあり、入れ替えるのもむずかしいです。

議長 P7の県内他図書館との比較を見ますと、人口割でみた蔵書数、図書費等は、他の図書館と遜色ないようにもみえるのですが、どうでしょうか。

課長 この県内他図書館との比較をみていただいてもわかるとおり、人口のよく似た大野市、勝山市の図書館は各市図書館は1館となっておりますが、あわら市は2館図書館がございまして、雑誌にしる図書購入費にしる2館分必要なわけです。なかなか全てを増額していくのは、大変です。効率性という点から考えますと、あまり良くないかもしれません。

議長 ブックスタート事業の参加率ですが、いつも82%～85%で、変わりがないようですが、いかがですか。

課長 はい、参加率はだいたい毎年一定しています。ブックスタート事業がはじまってから、ブックスタートのときにお渡ししたバッグを持って図書館に来られる方は非常に増えています。

議長 金津本陣IKOSSAの駐車場ですが、広くなりましたが、広くなった部分も使えるのですか。正式に駐車場でよろしいのですか。もう少しきちんときれいにして欲しいようにも思えますが。

課長 線を引きなおしてきれいに整備したいと思っておりますが、土地の購入だけで大

- 委員 E きな予算を使いましたので、今しばらく置いてからまた整備したいと思っています。
ブックスタートのボランティアをさせていただいているが、以前は、ボランティアの会に謝礼をいただいておりますが、2年前から謝礼がなくなりました。その謝礼はいらないので、そのお金でブックブック（大型絵本）を買って欲しいと思います。
- 事務局 平成21年7月からブックスタート事業が始まり、その時は、芦原図書館、金津図書館の読み聞かせグループの方にボランティアに入らせていただいております、協力者謝礼としまして、謝礼をお渡ししてまいりました。しかし平成24年からは、読み聞かせグループの方からの申し出もあり、個人登録という形でさせていただいております。読み聞かせグループの方以外の方も現在ブックスタートのボランティアに入っております。そのため会への謝礼という形はとれなくなりました。
- 委員 F 私は、読み聞かせの会に入っておりますが、芦原図書館でのクリスマスおはなし会の時に、ブックブックの『くまのコールテンくん』を購入してもらい、使用させていただきました。図書館へ購入して欲しいと要望を出されたらどうでしょうか。
- 委員 E 金津図書館に要望しましたが、購入してもらえませんでした。
- 委員 H 春の協議会の時にも言いましたが、司書が皆さん高齢化しており、司書職員の採用を考えて欲しいと思います。
- 課長 総務課には、申し入れをしています。平成27年の採用試験にも司書枠を要望しています。
- 議長 それでは、4その他の(1)小学校での読み聞かせに関するアンケート について事務局よりご説明願います。
- 事務局 前回5月の図書館協議会の時に、委員の皆さんからあわら市内の学校の読み聞かせボランティアの状況が知りたい、なるべく均等化されるのが望ましいというご意見もありまして、あわら市内の小学校に対して読み聞かせに関するアンケートをさせていただきました。その結果は、ご覧になってわかるとおり、読み聞かせボランティアの育成、また増やして欲しいを期待していたが、学校の方は、現状でよいということでした。ただ、今年度開催しましたボランティアのための読み聞かせ講座には、学校で読み聞かせボランティアに入られている方、また、子どもクラブの指導者等が熱心に受講されました。
- 議長 現在、学校の朝読書は、どのように行っているのでしょうか。学校から来られていらっしゃる先生方にお聞きしたいと思います。
- 委員 A 私は、現在、細呂木小学校に勤務しておりますが、毎朝8時10分～8時20分の間に行っております。自分で好きな本を読む形です。子どもたちが、図書館で借りている本が、学校の図書室の中から好きな本を選んで読んでいます。
- 委員 B 芦原中学校では、毎日朝自習の時に読みます。学級文庫の20冊～25冊の中から読むか、自分の好きな本を家から持ってきて読んでいる子ども多いと思います。
- 委員 C 読み聞かせボランティアについてですが、学校で読み聞かせボランティアを10年間してきていますが、先ほど司書の高齢化のお話がありましたが、ボランティアも年を取ってきていますので、各学校の中で、保護者、又地域の人がボランティアとして育てていただければと思います。行政、図書館、学校が新しいボランティアを養成して欲しいと思います。
- 委員 B 読み聞かせボランティアの方は、中学校へもきてくださいますか。
- 委員 E 会のほうへ、依頼を出していただいて、日程等があれば、可能かもしれません。
- 委員 E 金津図書館への要望ですが、良い読み聞かせの手引書が、奥まったところにあるので、絵本の近くの手に取れる場所に持ってきていただくことは、可能でしょうか。
- 事務局 検討いたします。また、金津図書館内のトイレ表示が少ないとのことご指摘がありましたので、見やすい表示を設置いたしました。
- 議長 新年度の何か目玉はありますか。
- 事務局 金津図書館では、平成26年12月から不定期ですが、0歳～2歳くらいを対象に おひざでホイホイを始めました。講師は、県のボランティアセンターに登録された方です。新年度は、2ヶ月に1回開催したいと思います。新年度の行事計画に

議長 つきましては、また、平成27年度の第1回の図書館協議会でご報告いたします。
他に質問等ございませんか。

14 閉 会（議長に続き、事務局から閉会を告げる。）

.....